

会 議 の 名 称	議 会 改 革 特 別 委 員 会 協 議 会	開 催 月 日 ・ 令 和 8 年 7 月 15 日 開 会 時 間 ・ 午 前 ・ 午 後 01 時 30 分 閉 会 時 間 ・ 午 前 ・ 午 後 02 時 05 分
出 席 者	安 藤 誠 川 柳 雅 裕 河 崎 周 平 後 藤 徹 野 口 佳 宏 花 村 隆	
欠 席 者		
オ ブ ザ ー バ ー	議 長 原 一 郎 副 議 長 南 谷 清 司	
傍 聴 者		
説 明 の た め に 出 席 し た 者	藤 井 議 会 事 務 局 長 浅 井 議 会 総 務 課 長 堀 議 会 総 務 課 長 補 佐 森 議 会 総 務 課 主 任	
協 議 事 項	・ 一 般 質 問 通 告 書 ・ 質 疑 連 絡 票 の 様 式 の 検 証 に つ い て ・ そ の 他	

安藤委員長

ただいまから議会改革特別委員会を開会いたします。本日の協議事項は、お手元に配付したとおり、一般質問通告書、質疑連絡表の様式の検証についてであります。

令和 8 年 3 月定例会より使用しておりますが、この様式の検証を委員会で行いたいと思います。これらの様式について良い点、見直す点、ご提案など、ご意見をいただきたいと思いますので、ご発言をお願いいたします。

河崎委員

協議に入る前にお聞きしたいことが 2 つあります。

1 つは、様式を変更したことによって、行政側の効率がどれくらい良くなったのかということが、もし分かれば教えていただきたいです。

もう 1 つは、一般質問の通告書についてです。いつも手直ししていただいていると思いますが、手直しを前提として、こちらである程度文章だけ作成すればよいのかという点です。一応私の中では、A4 判でまとまるように字のサイズを変更しているのですが、その上でも手直しをいただいております。手直しは本当にありがたいので、もう手直しを前提として作成すればよいのかどうか、その辺りの話がもしあれば、協議の前にお聞きしたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

議会総務課長

全ての方に聞き取ったわけではありませんが、課長級で私が話をした方については、ほとんどの方が好意的に受け止めていました。やはり通告書が出た段階で、ある程度その内容を理解した上で議員との打合せに臨めるので、スムーズに仕事に入れると言っている方が多かったです。これと言ってネガティブな意見は聞いておりません。

議会総務課員

手直しの件についてです。フォントサイズが 10 ポイント程度だと見えないという方が、市民だけではなく執行部内部にもいらっしゃいますので、大体 13 ポイントから 14 ポイントくらいにするようにしています。

基本的には行政文書は 13 ポイントで作成するようにと、私が執行部にいたときに総務部から通知が出たことがありました。そういったこともありまして、13 ポイントくらいにするようにさせていただいております。ですので、皆様のご希望どおりの A4 判 1 枚に収まらないことは申し訳ないですが、そのようになっております。

河崎委員	また、これに関連して、事務局で何も協議していませんが、様式に差し込めるような提出方法にしていいただいても、私としては特に問題はありません。 様式を変更することによって、私たち議員だけではなく、その後に繋がる方々の仕事もしやすくなるということであれば、この方向性で進めていければよいと思います。 そうであれば、運用方法について議論していきたいと考えます。一般質問ではなく、議案質疑、委員会質疑のほうについてです。連絡表を作成して、またそれとは別にそれぞれの議案に対して1枚ずつ、質問状のような形で作成するのですが、どうしても質問の量が増えてしまいますと、煩雑になってしまうところがあります。何かしらマクロを組む形で対応できるような方法があればよいと思います。 私にその辺りの知識がありませんので、こうしたほうがよいというところまで言えないのですが、行政で使っているものがもしあれば、同じような形のものを使えればと思いますが、いかがでしょうか。
議会総務課員	マクロというわけではありませんが、LoGo フォームというフォーム受付のサービスがあります。例えば、そこで1問目で「議案を選択してください」として、2問目で「質問を書いてください」として質問を書いて提出してもらう形にすれば、議員の手間は省けるかと思います。 それを Excel で出力できますので、それを差し込んで Word の様式にして、市職員の掲示板に上げるといった形にしますと、市職員も今までどおりの見た目で見ることができますし、議員の手間も省けます。マクロを組むというのは私はやったことがありませんので、やるとしたらそういった形になるかと思います。
安藤委員長	1年の振り返りを送るときの方法ですよね。
議会総務課員	そうです。議会基本条例の振り返りを皆様に送っていただいていると思いますが、あのような形です。あれは後から変更もできたと思います。 事務局としてはそれに統一していただかない限り仕事は増えますが、もし皆様の手間を省くということであれば、そういった方法もあるかとは思いますが。 担当ではないのに発言して恐縮ですが、一般質問は置いておいて、質疑に関しては、現在の様式を執行部が活用し

	て答弁書を作成しているということはありません。皆様から提出されたものを、それぞれの課が持っている独自の様式に落とし込んで答弁書を作成する作業を行っておりますので、統一様式を作成するメリットが、現在のところ生じていないのではないかと考えております。 ただ、今までは文書で提出していただく決まりがなかったんですが、この様式によって皆様に文書で提出していただくことが確実に担保できるようになったという良い点があると個人的には思っております。 前段が長くなりましたが、現在は議案ごとに作成していただいていると思うのですが、質疑の場合ごとに Word ファイルを作成していただき、議案質疑の場合、委員会質疑の場合、予算決算質疑の場合というように、それぞれで Word ファイルを作成して、その中で議案をまとめて書いていただく形にするのはどうでしょうか。 現在、表題を書いて、その中身にも同じことを書く手間があると思うのですが、そういった手間が省けるのではないかとということと、ファイル数も少なくて済むと思います。それであれば特殊な技術も必要なく、皆様の手間も今までよりはかからないのではないかと考えております。
河崎委員	市職員向けの掲示板を見ることはできますか。後工程が確認できないと建設的な議論ができないと思ひまして。
議会総務課員	申し訳ないですがそれはお見せできません。
安藤委員長	ご意見はございますか。このままでよろしいでしょうか。
野口委員	3月定例会は一般質問をしておりませんので、6月定例会で初めて新しい通告書でやらせていただきましたが、非常によかったと思います。担当課が事前に準備してレクに臨んでいただけましたので、その点はよかったと思います。1回くらいレクの回数が減ったと思います。 私の質問がしつこかったのでレクが増えた部署もありますけれども、各担当課にこちらの意図を伝える上で、この通告書は重要なツールであると捉えておりますので、現在のフォーマットのままで全く問題ないと思います。 あまり議案質疑を行いませんので何とも言えませんが、一般質問にしても、議案質疑にしてもよいフォーマットではないかと思ひました。私としては、前の通告書に戻すようなことがあってはいけないと思いますので、現在のフォ

花村委員	一マツトで継続的にやっていくか、随時変えていくかというところだと思います。基本的には、現在のフォーマットで問題ないと思います。 この形式になる以前から、私は内容的にはこのような形で書類を提出しておりました。一般質問の内容についても、質疑の内容についても、1回目、2回目、3回目にこのようなことを聞くということを文書で出しておりました。 統一様式にすることによって、執行部側はやりやすくなるだろうと思いますし、私のほうも以前から自分で書いていたものを、こちらへ書き換えるだけです。予想していたよりは苦労もせず、こちらの様式に対応できました。 当面はこのまま進めて、不都合があったり、もう少しやりやすい方法があるということであれば、その都度改善を加えていき、これを1つのベースとして当面やっていけばよいのではないかと思います。
議会総務課長	一般質問の様式のこと、傍聴者の方2、3人に聞いてみました。よくお越しになる常連の方にまずお聞きしたところ、その方は中身までしっかりと読み込むのでありがたいとおっしゃっていました。ただ、誰もが自分のようにしっかりと見る方ばかりではないとのことでした。かといって、昔の様式まで簡略化してしまうと分かりにくいですし、中ぐらいがよいと言われました。 ただ、そうしますとまた手間が増えますので、なかなか難しい課題であると思いながらお聞きしたのですが、一応そのようなご意見がありました。 なお、一般質問については、現在、皆様から提出されたものを、2分の1サイズに小さくして提供しております。
野口委員	傍聴者にも見せていますが、あくまでも議員と行政側の文書ですので、そこまで気にする必要はないと思います。 〔「そこまで気を遣う必要はない」と呼ぶ者あり〕
野口委員	はっきり言いますとそのとおりです。気を遣う必要はありません。しっかりとした答弁をいただけたらそれでよいのです。そうすれば、傍聴者も聞いていれば分かると思いますので、通告書について、傍聴する市民向けにそこまでかみ砕いて作成する必要はないと思っております。

	〔議案質疑・委員会質疑連絡表の案を配付〕
安藤委員長	事務局からこの連絡表の説明をお願いします。
議会総務課員	現在は表紙に議案名を書いていただき、予算決算などの項目にチェックを入れて、ページ番号を入れてと、作業量がかなりあると思います。そうではなくて、質疑の場合ごとに提出していただくということで、例えば議案質疑で行う質疑については、全議案の質疑をこの1枚に書いていただきます。委員会質疑の場合はまた別で作成していただきます。そうしますと、作成するファイル数も減るのではないかと思います。 質疑に関しては一般質問と比べて分量が多くはなく、皆様から提出される連絡表も空白が多いです。また、ファイル数も多くなって管理が煩雑ということもありますので、それであれば質疑の場合ごとの分け方がよいのではないかと思います。 それに、内部資料ということもありますので、そこまで凝った様式でなくてもよいのではないかと思います。 この後、議案質疑の場合は内部資料として整理表を作成するのですが、それを作成するに当たっても、このような書き方をしていただけますと、整理もやりやすくなります。
安藤委員長	その件について、何かご意見はございますか。
河崎委員	いただいた案は大変よいと思います。このとおりに進めていただければと思うのですが、のちほど議案を整理する工程が挟まるということですので、逆にその辺りを議員側に振り分けられるような様式があれば、執行部や事務局の負担も少しは減るのではないかと思います。様式はこのままでもよいと思います。
花村委員	現在の表紙が少し余分かなという感覚もありましたので、今出していただいたような形式だとよいと思います。手間が省けて分かりやすくてよいと思います。
川柳委員	私も新しい様式になってから書くことが多いなと思いました。しかし、これだけ書くと一般質問も通告書を見ながらできてしまうくらい書き込めるので、後の作業は楽になりますし、私はよいと思います。 先ほど、傍聴者のことをあまり考えなくてもよいという

	ご意見もありましたが、傍聴する方も分かりやすいですよ ね。途中から入ってきた方が、あの議員はこういう質問を このようにやっているのだということが分かれば、聞いて いて聞きやすいと思います。ただ、YouTubeなどで配信して いるものに関しては、こういうものは反映されないわけ です。どのように見られるのかなと考えました。 あともう1点ですが、先ほどモニターという言葉を使 いましたが、モニターを使うか使わないかというチェックが 一番下のところにあったと思います。「3番目の質問でモニ ターを使います」といったことも書かなければいけないの かなと思いました。私は、新しい通告制度になってからモニ ターを使ったことがありませんので分かりませんが、こ こでこういう資料を見せますといったようなことも、通告 書には書くのかなと。もし自分がモニターを使う機会があ りましたら、そのようにやるのかなということを1度誰か に聞いてみようかと思っておりました。
議会総務課長	YouTube等のライブ配信につきましては、市ホームペ ージに、傍聴者にお渡ししているものは全て公開していま すので、ご自分で見ていただく形になります。 もう1点がモニター使用については書かなくて構いま せん。丸が打ってあれば、事務局と議員で打合せをしたり、 どのような資料を使用するのかチェックをしたりしますの で、その際にいろいろと確認させていただきます。
川柳委員	議長に質問ですが、国会の委員会質問などではよく発言 者がフリップを持って、NHKのテレビに映る方向へ向けて やっていますが、私たちは使えないですよ。
原議長	あらかじめ連絡をいただければ大丈夫です。
安藤委員長	いろいろとご意見を出していただきましたが、議案質疑・ 委員会質疑連絡表については、事務局から提案されたこの 表を使ってみるということによろしいでしょうか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安藤委員長	一般質問の様式は皆様から非常によいという評価をいた だきましたので、このままで進めさせていただきたいと思 います。このように変更することで議長に報告をいたしま すので、よろしくお願いいたします。

野口委員	次に、その他について何かありましたらご発言をお願いいたします。 羽島市議会議員から監査委員を出していますけど、出さなくてもよいのではないかというのが1点です。これは私の意見ですので、議論していただければと思います。 もう1点、通告書のフォーマットについて議論されましたが、よい質問をされる方が多いんですが、その答弁は共有してはいけないのでしょうか。 例えば、今回私が質問したときに、副議長から答弁書を共有させてほしいというお願いがありました。もちろん共有いたしますが、これは全議員の答弁は共有してはいけないのでしょうか。質問が終わってから答弁をもらいますが、答弁は会議録ができるまで確認できません。文章にしたいとき、動画を見ながら文字起こしするのも大変です。 病院のことなどで、代表質問される方がいらっしゃいますよね。それはもちろん行政側の正しい情報でしっかりと把握しておきたいので、共有ができないかと思って、数年考えておりました。 本日、結論を出すことではないのですが、代表質問で病院や市全般に関することで重要な質問をされて、もちろん答弁が返ってきます。記憶が曖昧なまま市民に説明するよりは、答弁が共有できていたほうが説明しやすいので、そういったことができないかと思いました。
安藤委員長	これについては、本日結論を出せませんので、今後の協議事項として、議員選出監査委員（以下「議選監査委員」という。）の在り方と、答弁の共有ができるとスムーズに行くのではないかとのご意見が出ましたので、今後、協議を行いたいと思います。 次に、オンラインによる委員会の開催について、次回の委員会はオンラインにより開催してみてもとありますが、何かご意見はございますか。 〔複数の委員からオンライン会議の開催にあたって技術的な確認があった〕
安藤委員長	次回やってみるという方向でよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安藤委員長	それでは、オンラインによる委員会は、委員長が市役所で、その他の委員は自宅にてオンラインで試行したいと思います。では、次回開催を調整したいと思います。委員会は毎月開催することを目標としておりますので、来月のどこかで開催してはと考えますが、いかがでしょうか。 〔「8月12日午前10時から」と呼ぶ者あり〕
安藤委員長	それでは8月12日午前10時からでよろしいですか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安藤委員長	それでは、次回8月12日10時からオンラインによる委員会を試行で行い、具体的な令和8年度の協議事項について検討したいと思います。協議内容については別途ご連絡いたします。 議長、何かございますか。 〔発言なし〕
安藤委員長	副議長、何かございますか。
南谷清司副議長	先ほどの議選監査委員の件、昨年1年間監査委員をやって痛切に思いましたので、是非とも議論をお願いします。 〔「何を思われましたか」と呼ぶ者あり〕
南谷清司副議長	議選監査委員より専門知識がある方にやっていただいたほうが、監査内容がもっと向上するだろうと思いました。
安藤委員長	本日の協議事項は以上となります。これで本日の議会改革特別委員会を終了いたします。お疲れ様でした。この後、オンラインの調整をいたしますので、お待ちください。 【閉会＝午後2時5分】